

## いの町グリーンツーリズムだより(第18回)

### 河原の石はどこからやって来たか？

10月29日(日)仁淀川河原と吾北程野でグリーンツーリズム研究会主催の地質観察会が9名の参加で行われました。講師に吉村典宏さんを迎え、柳瀬川原で、仁淀川の石がどこからやって来たかを勉強しました。

いつも、仁淀川の石は、きれいだなと思って見ていましたが、どこからやって来たかということは思いもしませんでした。たくさんある石がどこからやって来たなんて、到底分からないと思っていましたが、よく観察すると何種類かの石に分類できました。

色、形、模様などで区分できました。そして、先生から「この赤石は仁淀川町名野川から、この虎石は吾北の高岩付近から、ブツブツのある丸い安山岩は久万高原町面河から、緑色片岩は程野付近から」と教えてもらいました。

地質図を見ると高知の地層は東西にいろいろな地質が込み合っていて、その中を仁淀川があみだ状に流れていることで、いろいろな地層の石が集まってくることを知りました。

次に川原の石がどうなっているか観察しました。みんなで川原に横になってスケッチし観察すると、すべての石が上流むいていることが分かりました。なぜそうなのか、樋と砂と石を使って、水を流して実験しました。

上流からの水が石に当たると、石の両脇に水が分かれ勢いがついて足もとがえぐられ、その砂が石の後ろにたまりました。そうすると、自然と石は上流側に起こされた状態になるのです。実験から、川原の石の並びが立証されたのです。全てに自然の摂理があることがわかりました。

次に、すこし紅葉した吾北程野で、露出した地層を観察しました。滝が形成される条件や断層のしくみについて勉強しました。

最後に吾北唐越の川に下りて、礫岩と虎石を観察しました。この河原には、吾北の上流からの緑色片岩がほとんどで、面河や越知の方の安山岩は見当たりませんでした。どの河原もほとんど同じ石があると思っていた私にとっては、目からうろこでした。

このような観察会を継続し、少しはみんなをガイドできるようになればと思います。



### 「電話のユニバーサル制度」がスタートします

日本全国で提供されている加入電話、公衆電話、緊急通報(110番・118番・119番)の電話サービス。これらが、電気通信事業法に定められたユニバーサルサービスです。

NTT東日本・西日本が提供しているこれらのサービスは携帯電話やIP電話の普及及び電話サービスの競争の進展などに伴い通話料金が大幅に安くなりましたが、一方では、このユニバーサルサービスの提供費用が不足することとなりました。

このため、固定電話・携帯電話・PHS・IP電話などの電話会社56社が協力して費用を出し合う「ユニバーサルサービス制度」がスタートします。

ユニバーサル制度の負担金は、最終的には最終利

用者からの料金収入によってまかなわれます。そのため、ユニバーサルサービス制度の負担金を拠出する事業者が当該負担金を経営努力によって内部吸収するか、利用者に対して負担を求めるかについて、経営判断により決定することになります。

制度の円滑な運営のため、是非ともご理解とご協力をお願いします。

制度に関する詳細は、

[http://www.soumu.go.jp/joho\\_tsusin/universalservice/index.html](http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/universalservice/index.html)からご覧になれます。

問い合わせ

四国総合通信局

☎ 089-936-5041

### インプラントについて “食べる喜びいつまでも”!

歯科インプラントは、歯が無くなったとき、失われた部分に人工の歯根(インプラント)を植え込み、その上に修復物を装着して機能を回復させる治療法です。

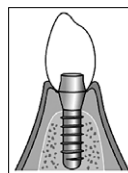
あごの骨に直接固定することで噛む振動がそのまま骨に伝わり、天然歯で噛んだときと変わらない噛み心地が得られます。また見た目もとても自然です。

○その他の歯を削る必要はありません。 ○審美的にも満足ができます。

○違和感や異物感がない ○しっかりと噛める

インプラントを入れた快適なお口の状態を維持してゆくには治療後のケアも大切です。

安光歯科 院長 安光 秀人



【有料広告】

いの町天王南2-1-1  
(サンプラザ西隣)

Tel. 891-6488

(医)大空会



安光歯科

インプラント・矯正歯科